

糟屋地区美術展が開催されました

11月27日(木)から12月3日(水)まで、第42回糟屋地区美術展(糟屋地区文化協会連合会主催)がサンレイクかすや(粕屋町)で行われました。

日本画、洋画、陶芸、工芸・彫刻、書、写真が数多く出品され、その中で受賞された作品は次のとおりです。(糟屋地区市町議長協議会賞、糟屋地区文化協会連合会賞、糟屋地区市町長協議会賞、奨励賞、須恵町のみ掲載、敬称略)



糟屋地区市町議長協議会賞
「百合」北崎くに子

奨励賞

洋画の部

「ニュークロス」岡田 玲子

工芸の部

「鼓と帯」渡辺 博子

「レリーフ(椿)」田村アキヨ

書の部

「李白大提の曲」添田 武暢

「江夏別宋之悌」半田 格



糟屋地区文化協会連合会賞
「緑釉耳付花器」江藤 一成



糟屋地区市町長協議会賞
「激走」添田 勇一

みんなを守る いちいちきゅう

119

URL: <http://www.kasuyanambu-shobo.jp/>

寒い冬のヒートショックに注意!

「ヒートショック」とは、温度の急激な変化で血圧が上下に大きく変動することが原因で起こる健康被害です。失神や心筋梗塞、不整脈、脳卒中を起こすことがあります。

入浴時に急激な血圧低下により失神し、溺れて死亡するケースは、入浴時の「ヒートショック」の典型的な例です。

ヒートショック対策

脱衣所や浴室、トイレへの暖房器具設置

冷え込みやすい脱衣所や浴室、トイレを暖房器具で温めることは、効果的なヒートショック対策となります。

シャワーを活用したお湯はり
高い位置に設置したシャワーから浴

槽へお湯をはることで、浴室全体を温めることができます。

夕食前、日没前の入浴

夕食を食べる前や日没前、すなわち外気温が比較的高い時間帯や、人の生理機能が高いうちに入浴することで、温度差への適応がしやすくなります。

食事直後、飲酒後の入浴を控える

食後1時間以内や飲酒後は、血圧が下がりやすくなるため、入浴を控えた方が良いでしょう。

温度設定は41℃以下

お湯の温度を41℃以下にし、温めすぎないようにすると、急激な血圧低下を妨げることができます。

高齢者を守る

可能な限り、家族による適切な見守りや、公衆浴場、日帰り温泉等を活用し、ひとりでの入浴を控えることも効果的です。

▼問合せ先

粕屋南部消防組合消防本部
志免町田富170
☎ 935・5111



かすにゃん

1月 わくわくデイサロ 2月

65歳を過ぎたら介護予防を始めませんか。初めての人大歓迎!!

16日(金) 音楽サロン ハンドベル ※定員 30人 講師 高間美奈湖 先生 自己負担金 300円	4日(水) ケアビクス ※定員 30人 講師 林崎万里子 先生 自己負担金 300円
21日(水) いけばな ※定員 50人 講師 南里 房子 先生 自己負担金 700円	6日(金) 音楽サロン ハンドベル ※定員 30人 講師 高間美奈湖 先生 自己負担金 300円
23日(金) ほのぼの体操 ※定員 30人 講師 高濱 弥生 先生 自己負担金 300円	13日(金) 手工芸 ※定員 30人 講師 ボランティアスタッフ 自己負担金 500円
28日(水) 陶芸 ※定員 25人 講師 光安 逸子 先生 自己負担金 500円	

- 申込み資格 65歳以上で町内に住所を有する要介護認定非該当または要支援の人(要予約)
- 開催日時 水・金曜日 9:50~11:20
- 場 所 地域活性化センター(オイコス)1階
- 申込み・問合せ先 健康福祉課
☎ 932-1493(ダイヤルイン)
☎ 932-1151(内線153)

宝くじの助成金で校区

「コミュニティ備品を整備

(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業の補助を受け、校区コミュニティ事務局の備品を購入しました。

購入した備品は、音響セット(ボックスアンプ・マイク・スピーカー)・パソコン(付属品含)・電工ドラム・ビデオカメラ・デジタルカメラ・ラミネーターです。

今回購入した備品は、各校区コミュニティ運営事務および主催事業などで活用されます。

地域団体などの事業で備品を利用したい場合は、コミュニティ事務局までご連絡ください。(一部貸出できない物もございます。)

▼問合せ先

各校区コミュニティ事務局
(開設日) 火曜・木曜・金曜
13時~17時
すこやかコミュニティ(第一小)
☎ 932・2400
いきいきコミュニティ(第二小)
☎ 935・9771
ふれあいレインボー(第三小)
☎ 936・8205



ビデオカメラ、デジタルカメラ(上)
音響セット、電工ドラム、パソコン(中)
ラミネーター(下)

